



2016-2017  
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2540



2016.11.01  
ガバナー月信  
vol.05

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



写真提供:竹島知憲 会員(秋田東ロータリークラブ) 秋田内陸線笑内駅付近

## CONTENTS

■ 表紙 ..... 1	■ クラブ創立記念式典並びに祝賀会開催報告 ..... 8
■ 平澤ガバナー メッセージ ..... 2	■ クラブ活動報告 ..... 9
■ 国際ロータリー会長 メッセージ ..... 3	■ コーディネーターNEWS 11月号 ..... 10
■ ガバナー公式訪問レポート ..... 4~6	■ 新会員紹介・米山梅吉記念館便り ..... 11
■ ガバナー公式訪問レポート・クラブ創立記念式典並びに祝賀会開催報告 ..... 7	■ 11月のRIレポート、文庫通信、9月会員数・出席報告 ..... 12



国際ロータリー第2540地区  
ガバナー 平澤 孝夫

〒010-0001 秋田県秋田市中通2丁目6-1 秋田ビューホテル707  
TEL:018-825-0288 FAX:018-825-0288 E-mail:rid2540g16-17@clock.ocn.ne.jp

## 公式訪問を終えて

ガバナーの最も重要な役割の一つに、「公式訪問」が挙げられます。去る7月20日の秋田ロータリークラブを皮切りに、10月24日には私が所属する秋田東ロータリークラブを訪問して、全ての公式訪問を無事終了することができました。当初は、全てのクラブの例会に個別に参加したいと考えましたが、さまざまな都合から断念せざるを得ませんでした。それでも、33クラブを個別に公式訪問することができました。温かく迎えてくださった各ロータリークラブの皆さまに心より御礼申し上げます。

ウィークデイは公式訪問、土日は地区内の周年記念行事（本年度は矢島ロータリークラブ50周年、秋田中央ロータリークラブ25周年、大曲南ロータリークラブ50周年、湯沢ロータリークラブ60周年）が続き、それもすべて上半期に集中して行われました。その他、他地区の地区大会への出席も重なり、7月20日から10月末までの3カ月余はほとんど休みがなく、途中からは体力勝負という感じにさえなりました。今日まで無事に役目を果たしてこられたのは皆様の温かい励ましがあったこそですが、特に秋田東ロータリークラブが私の為につくってくれたガバナーサポートチーム、若い会員達の助けが大きな励みになりました。車の中での会話を通して、彼らの素直さや明るさ、自分の職業に対する姿勢、どれをとっても将来のロータリー、いや秋田を背負っていける若者がいるという喜びと新たな発見がありました。

また予期しない事も起こりました。9月7日、少し体調がおもわしくないとおっしゃっていた、

能代・男鹿分区の三浦和信ガバナー補佐が亡くなったとの連絡がありました。4、5日前にも電話でお話していたので驚きました。9月9日に葬儀とお聞きし、一瞬迷いましたが当日予定していた本荘ロータリークラブの公式訪問を延期していただき、葬儀にうかがいました。ここに謹んで三浦ガバナー補佐様のご冥福をお祈り申し上げます。

公式訪問で一番感じましたのは、どこのクラブも会員を増やす事に悩んでいる様子だったことです。会員減少に歯止めがかかりつつありますが、人口減という問題が根底にあるわけですので、その対応策には苦慮しているように感じました。しかしながら、私どもの地区だけでなく、日本全国どこの地区でも同じ悩みを抱えているのも間違いのない事実であります。一人でも仲間を増やす意義を持って2540地区をより活性化させたいものです。

11月は地区大会がごぞいます。秋田東ロータリークラブ会員一丸となって準備を進めております。多数のロータリアンのご参加をお願いいたします。



Hirasawa Takao

2016-2017年度ガバナー 平澤孝夫



1979年、ジェームスL. ボーマー RI 会長（当時）がフィリピンに赴き、子どもたちにポリオ予防接種を行いました。これは、ロータリーがポリオ撲滅活動に着手した初期のことです。

会長が赤ちゃんの口に経口ワクチンをたらすと、その横で子どもの手が彼のズボンを引っ張りました。赤ちゃんの兄弟です。会長を見上げて懸命にこう言いました。「ありがとう。ロータリー、本当にありがとう」

ロータリーがポリオ撲滅に取り組み始めるまで、毎年35万人の人びとがポリオによる麻痺障害に苦しみ、そのほとんどは子どもでした。このフィリピンの子どもは、ポリオがどんな病気であるか、そしてロータリーが自分の小さな弟のために何をしたかをはっきりと理解していました。ポリオプラスの発足から31年経った今、フィリピンを含む、世界のほぼすべての国の子どもたちはポリオという病気やその恐ろしさを知ることなく成長しています。過去には毎日1,000件のポリオが新たに発症していたのが、現在では平均すると1週間に1件未満となりました。しかしポリオへの恐怖心が弱まると同時に、この病気への注意も弱まっています。今こそこれまで以上にポリオへの意識を高め、ポリオ撲滅を最も重要な公的アジェンダに置き、政

府の取り組みの優先事項とすることが非常に大切です。ポリオ撲滅の取り組みがまだ終わっていないこと、そしてロータリーがポリオ撲滅のために今もなお取り組んでいることを世界に知ってもらう必要があります。

ロータリーは10月24日の「世界ポリオデー」を記念して、ポリオ撲滅に必要な基金を募ります。皆さんには所属クラブ、地域社会、オンラインでのイベント開催によるご協力をお願いいたします。アイデアや資料は、日本語で、[endpolio.org/ja/worldpolioday](http://endpolio.org/ja/worldpolioday) よりダウンロードいただけます。また、同リンクからロータリーへのイベント登録が可能です。私を含む数万人のロータリアンとともに、アトランタの米国疾病対策センター（CDC）で午後6時（米国東部標準時／日本時間の25日午前8時）にライブストリーミングで配信される世界の最新動向をご覧ください。CDC所長のトム・フリーデン氏、その他の専門家、素晴らしい講演者とともに私も参加し、ポリオ撲滅に関する科学、パートナーシップ、人間ドラマなどの内部事情をお伝えします。

当日はロータリアンにとって大変素晴らしい時間となるでしょう。私たちは、ポリオプラスの終わりとポリオのない世界の始まりのに向けて、最後の闘いにより一層力を注いでいます。これは、「人類に奉仕するロータリー」によってポリオ撲滅を達成する、まさに人生に一度のチャンスです。

A handwritten signature in cursive script that reads "John".

2016-2017年度国際ロータリー会長  
ジョン F. ジャーム

## 9月2日(金) 西馬音内ロータリークラブ

西馬音内RC 会長 藤原 和彦

9月2日(金曜日)平澤ガバナー・高橋富男南区ガバナー補佐・渡部羊三地区副幹事をお迎えして、平澤ガバナー公式訪問及び西馬音内ロータリークラブ昼例会を執り行いました。

平澤ガバナーより西馬音内ロータリークラブの会員増強に大変お褒めの御言葉を頂きました。

当西馬音内ロータリークラブ会員は現在15名で、30

代会員7名、40代会員1名、女性会員1名と大幅に若返りを図りました。

第2540地区平澤孝夫ガバナーの年度テーマは『一緒に考えようロータリーを』です。当クラブの今年度のテーマは『一緒に考えよう羽後町を』です。西馬音内ロータリークラブ会員は地域社会の中心となるべく多くの仲間を増やし会員増強を目指し、精進したいと思います。

## 9月13日(火) 男鹿北ロータリークラブ

男鹿北RC 会長 菅原 昇

ガバナー訪問の2週間前にガバナー補佐の訪問を受けることになっておりましたが、その日の例会は当クラブが以前から「近隣4クラブを交えてのゴルフコンペ」を日曜日に繰り上げて行う予定になっておりましたので、当クラブの親クラブにあたる男鹿クラブの三浦さんということもあって、我がままをお願いして三浦ガバナー補佐には8月23日に訪問していただきました。

その三浦補佐が急死されたという報に接し驚き悲しみました。9月9日の葬儀には平澤ガバナーも見えており挨拶をさせていただきましたが、連日のクラブ訪問の多忙な中であり大変いたみ入りました。

9月13日のガバナー訪問日、平澤ガバナーには17時



30分からの会長、幹事面談に始まり、19時からの例会、懇親会と遠路のところ、夜遅くまで和気あいあいの中、親切丁寧にご指導くださり心から感謝申し上げます。

## 10月4日(火) 能代南ロータリークラブ

能代南RC 会長 庄司 紘八

10月4日 平澤孝夫ガバナーにお出で頂き、午前11時よりご指導頂きました。

少人数クラブの実情を率直に申し上げ、ご理解を賜りました。インターアクト活動では当クラブの実践状況を良くご理解なさっており、今後益々頑張るようにと励ましの言葉を頂戴致しました。又、ポリオ撲滅運動にも触れられ、そのための募金活動を行って欲しい旨のお話がありました。これについては、すでに大館地区のロータリークラブが合同で実施されているので、能代地区でも実施してくれるよう要請が有りましたので、募金箱とポスターをお借りして、大型店入り口とか、イベント会場などを念頭に、近日中に能代ロータリークラブと白神ロータリーに働きかけて、実施できるよう準備に入りたいと思います。

当日は出席率100%で、平澤ガバナーをお迎えするこ



とが出来ましたが、今後は会員増強やロータリーの精神を学びながら、楽しく明るいロータリー活動に邁進して参ります。

## 10月6日(木) 横手東ロータリークラブ

横手東RC 幹事 子野 日的

心配した台風18号も温帯低気圧に変わった10月6日、横手東ロータリークラブへ平澤孝夫ガバナーが公式訪問にお出でになりました。当クラブの高橋富男ガバナー補佐にも出席していただき菊地利徳会長、細谷昇会長エレクト、そして幹事の私とで面談を受けさせていただきました。

名刺交換の後そうそうに雑談形式でお話しが始まったように記憶しております。個人的な話の中にロータリー財団100周年の話が入ってきます。サンディエゴの国際協議会の面白エピソードの合間にポリオ絶滅までもう少しだよと暗

示をかけられました。そしてロータリーを通しての夫婦間の話、なるほどと感心していると最後はIMの運営・講師の話と目まぐるしい内容でありました。1時間少々の面談時間がなんとなく、あっという間に終わっていました。ガバナーの気さくな人柄を感じつつ、一本筋の通った確固たる思いと情熱を感じました。会歴も年も若いメンバーが多い少人数のクラブではありますが、もし機会がありましたら非公式に夜例会に訪問していただける日を期待し、ガバナーに御礼を申し上げます。報告といたします。



## 10月11日(火) 花輪・十和田秋田ロータリークラブ

花輪RC 幹事 吉田 孝司

秋晴れの爽やかな10月11日に平澤ガバナー、八重樫ガバナー補佐をお迎えして花輪・十和田秋田ロータリークラブ合同によるガバナー公式訪問例会が行われました。例会に先立ち、両クラブの会長、幹事による面談が行われ、各クラブの活動報告、事業計画を説明し、平澤ガバナーから「地域に根差した活動をし、ロータリー財団100周年を機にさらなる行動し、仲間を増やしてください。」と力強い言葉と、今後の活動のアドバイスを頂きました。

例会では平澤ガバナーの生の言葉と、RI会長のジョンF.ジャーム氏によるポリオ撲滅のスピーチには会員一同心打たれました。公式訪問は短い時間でしたが、平澤ガバナーの熱いものが感じられ、大変貴重な時間を過ごさせていただきました。これを機に更なるロータリー



活動に邁進してまいりますのでこれからもよろしくお願いたします。最後に遠方よりご訪問ありがとうございました。

## 10月13日(木) 男鹿ロータリークラブ

男鹿RC 幹事 笹渕 信子

10月13日(木)平澤ガバナー、秋田東RC佐々木会員をお迎えして、ガバナー公式訪問が執り行なわれました。例会に先立ち、会長、副会長、幹事が出席して面談が行なわれ、当クラブの三浦ガバナー補佐の活動していた思い出を話されて、あまりにも早く亡くなられた事をお悔やみ申し上げます、との事でした。

面談では、会員増強、脱退防止に関するご指導や一人一人のロータリーに対する思いを認め合う教え、体調管理の大切さ等今後のクラブ運営への助言を頂きました。

その後の例会ではRI会長ジョンF.ジャーム氏の方針を中心に講話を頂き、RI会長の動画による挨拶は初めて見る会員ばかりでしたので、とても良かったと感じております。

当日ガバナーから頂いたアドバイスをもとに一年間頑張っていきたいと思っております。



## 10月14日(金) 本荘ロータリークラブ

本荘RC 会長 堀 茂

10月14日(金)平澤孝夫ガバナーが公式訪問されました。本来であれば9月9日(金)の予定でしたが、都合でこの日に延期になりました。午前11時より会長、幹事面談が1時間あり、12時30分より例会が始まり、1時よりガバナー講話を頂きました。最近5年は由利本荘市内4クラブの合同訪問でしたので、今年はガバナーのご意見や要望を直接聞くことが出来たので会員一同大変理解を深めたようです。①会員の増強では、増強という言葉はあまり好きではないが会員を増やしていかないと自然減少もあるので、現状維持もむずかしくなるので、仲間を増やすよう頑張りたい。②今年はロータリー財団100周年という事で、財団への寄付の強力。③ポリオ撲滅に対する募金活動を実施してロータリーの活動を地域の人に知って貰いたいと



いう話がありました。当クラブとしても、出来ることを確実に行っていこうと思います。平澤ガバナー有難うございました。

## 10月17日(月) 大館中央ロータリークラブ

大館中央RC 幹事 西村 政幸

10月17日(月)大館中央ロータリークラブの例会に平澤ガバナー、ガバナー補佐の八重樫様、ガバナーサポートチームの木村様の三名が出席して下さいました。

例会前の面談で、過日「大館きりたんぼまつり」の会場において、大館市内4RCが合同で実施したポリオ撲滅募金活動に触れられ、

「ロータリーを一緒に考え、地域にPRする意味のある活動である。」との評価を頂きました。

平澤ガバナー自身のロータリーに対する考え方や現在の地区の状況など、忌憚なくお話し頂き、「各クラブが多様性を発揮して状況に合った活動を実施すればよい。」との意見も頂戴しました。また、当クラブからの要望にも真剣に耳を傾けて下さり、大変ありがとうございました。

例会でのRI会長のスピーチ動画も素晴らしく、参加した会員の奥様方にも良い刺激となったのではないかと感じました。

平澤ガバナーには、ご健勝と益々のご活躍をお祈り申し上げます。



## 10月18日(火) 湯沢南ロータリークラブ

湯沢南RC 会長 高橋 俊市

10月18日(火)平澤ガバナー、南区高橋ガバナー補佐、秋田東RC阿部会員をお迎えしてガバナー公式訪問例会を開催致しました。

会長・幹事面談では、平澤ガバナーのお気遣いで和やかな雰囲気の中で意見交換をする事ができました。

ガバナーから、会員増強のお話がありました。会員増強については、会員数に応じた活動の中で「ロータリー精神」を理解してくれる人をロータリーに迎えればよいと話されました。

当クラブの、社会奉仕事業「小学校親善野球大会」と「やまぼと園」栗園招待は、今年度も滞りなく実施され35年の歴史ある継続事業です。

湯沢南ロータリークラブの活動を地域交流の中でもっと知ってもらい、目標である20名に向けて会員増強を行っていきたく思います。

ガバナーの方針で、「入会3年以内の会員は、積極的に各主要行事に参加する」

当クラブは、入会3年以内の会員が多く今年度のクラブ方針として各主要行事に参加させております。

面談も例会も、限られた時間ではありましたが、平澤ガバナーのお人柄に楽しい時間を過ごす事が出来ました。

新入会員にも、わかりやすいお話をしていただき、ガバナーとの貴重な時間をいただきました事に感謝申し上げます。



## 10月24日(月) 秋田東ロータリークラブ

秋田東RC 幹事 相場 宏泰

10月24日秋田東ロータリークラブは、RI2540地区42番目の公式訪問例会で平澤ガバナー、中区三浦ガバナー補佐をお招きしました。

例会に先立ち、会長幹事面談を行いました。面談では、先輩ロータリアンとしてクラブ運営に対しての助言を頂くとともに、ガバナーが地区の他のクラブを訪問して感じられた当クラブの優れている点、不足している点のお話を頂きました。また、当クラブの今後の活動方針への意見交換を行いました。

例会では、他地区式典に参加された際の印象に残ったお話や、100周年を迎えるロータリー財団の活動の一つであるボ

リオ撲滅運動に対してのRI2540地区の取り組み方針を、会長ジョン・ジャーム氏のスピーチビデオを拝見しながら、11月13日に行われる当地区大会への思いと共に話頂きました。ガバナー輩出クラブとして会員一同、改めてロータリーのことを考える良い機会となりました。また、当日は10月22日に創立50周年式典を終えられたばかりの、山形県東根ロータリークラブより4名のロータリアンにご来訪いただき大変印象深い例会となりました。

7月より42クラブの公式訪問を行われた、平澤ガバナー、並びにガバナー補佐そしてガバナー同行チームの皆様お疲れ様でした。



## 10月8日(土)秋田中央RC創立25周年記念式典並びに祝賀会 開催報告

秋田中央RC 実行委員長 小林 科樹

秋田中央ロータリークラブ創立25周年記念式典が10月8日(土)ホテルメトロポリタン秋田にて、「四半世紀の時代(とき)を超え、新たな未来(あす)へ!!」のスローガンのもと、176名のご来賓・ロータリアンのご臨席を得て開催されました。

はじめに物故会員への黙とう、ご来賓並びに出席クラブのご紹介をし、当クラブ会長佐々木力の挨拶、そして、記念事業のご報告をいたしました。当クラブ25周年の記念事業は感恩講・聖園天使の子供たちを食事会に招いてゲームや音楽で楽しい思い出を作ってもらおうというものでした。

次に国際ロータリー第2540地区ガバナー平澤孝夫様のお祝いの言葉、秋田市長穂積志様のお祝いの言葉を頂戴し、その後スポンサークラブへの記念品の贈呈をして、ロータリーソング「我らの生業」を斉唱し閉会の点鐘となりました。

あれやこれやと実行委員長のミスがあった記念式典・記念祝賀会ではありましたがそこは世界平和を目指すロータリークラブのこと、なにぶんにもご容赦賜りたいと思います。

ご臨席戴きましたご来賓の皆様・ロータリアンの皆様ありがとうございました。



10月23日(日)大曲南RC創立50周年記念式典並びに祝賀会 開催報告

大曲南RC 会長 橋 百合子

秋晴れの10月23日、大曲エンパイヤホテルを会場に、平澤孝夫ガバナー、栗林次美大仙市長をはじめ、パストガバナーの皆さま、地区内ロータリアンの皆さまなど総勢140名を超える多くのご臨席を賜り、開催することができました。

当クラブは、大曲ロータリークラブをスポンサーとし、1966年12月6日に会員32名で創立いたしました。現在は当時と比べ会員は半分の規模になりましたが、ロータリー精神の原点を忘れず、身の丈に合った活動を地道に続けようと心掛け、会員相

互の結束を第一に歩み続けております。

式典に先立ち、読売新聞特別編集委員の橋本五郎氏に「どうなる日本の政治」と題して記念講演を開催したり、大仙市子ども若者総合相談センターへパソコンの贈呈を行いました。

この50周年を契機に、当クラブはこれからも、60周年、70周年に向けて、地域に愛され続けるクラブでありたいと、会員一同改めて心に強く刻みましました。



10月30日(日)湯沢RC創立60周年記念式典並びに祝賀会 開催報告

湯沢RC 実行委員長 瀬川 一雄

過日、10月30日湯沢ロータリークラブ創立60周年記念式典が、平澤孝夫ガバナー、パストガバナーの皆様、県内外の多くのロータリアン、齊藤光喜湯沢市長、多数の来賓の出席を賜り盛大に挙行されました。

久家会長の点鐘で始まり、式典委員長の式辞の中で、湯沢ロータリーの60周年の歴史と伝統、先人達の偉業等詳しく報告して頂きました。

次に久家会長の挨拶ですが、ユーモアを交えた話術で、奉仕の心を持ったロータリー活動等にもふれた歓迎の言葉でした。

その後、平澤孝夫ガバナー、スポンサークラブの秋田ロータリークラブ会長の小玉真一郎様、齊藤光喜市長から祝辞をのべて頂きました。

60周年の記念事業ですが

(1)「スペシャル・オリンピックス日本湯沢支部へフライングディスク競技用具2基とアキュラシー1基を贈呈」

10月8日贈呈式を行いロータリー会員と同支部関係者とフライングディスク競技の交流会を実施しました。

(2)「湯沢市役所へ曲げ木車椅子の贈呈」

曲げ木車椅子は60年前湯沢ロータリークラブの初代会長長崎

源之助様が、確立し発展させた曲木技術を生かして作られた木工製品です。

(3)「明治・大正・昭和の近代児童作品のデジタル画像化」

湯沢市には、明治45年から昭和39年までの53年間に渡って児童が描いた図画・習字・作文など1,800点あまりの作品が年代別に表具され保存されています。表具された掛け軸を撮影し、画像データをパソコン等で鑑賞できるソフトを作成し市民に提供する。

上記の3点が記念事業です。

祝賀会では、御祝いの言葉を松浦新パストガバナーにお願いし、乾杯を遠藤芳徳パストガバナーにお願いしました。総勢197名の出席を賜り、盛大に祝宴が行われました。親睦と融和をはかり、和やかに楽しい一日を過ごしました。

最後にスポンサークラブ大館ロータリークラブの布袋屋学会長に万歳三唱をして頂き閉宴しました。

出席頂きましたロータリアンの皆様に喪心より深く感謝申し上げます。これからも湯沢ロータリークラブは、70周年に向かって、奉仕活動を理解し、努力していきたいと思っております。これからも、宜しくお願ひします。





## クラブ活動報告

大館市内4RC合同ポリオ撲滅募金活動の開催

大館RC 幹事 緑川正樹

## 大館きりたんぽまつりでのポリオ撲滅募金活動開催報告

大館市内4RC(大館・大館北・大館南・大館中央)の共同事業としてポリオ撲滅募金活動を開催したので報告します。

ロータリー財団100周年と世界ポリオデー(10月24日)に向けて何かできることはないかと考えていましたが、ちょうど大館市で「きりたんぽまつり」というイベントがありますので、そこで募金活動ができないだろうかと思い、計画を始めました。

「きりたんぽまつり」は正式には「本場大館きりたんぽまつり」といい、今年で44回目を迎えました。以前は市内を流れる長木川の河川敷で開催していましたが、会場を「大館樹海ドーム」に移し今年で5回目になります。体育の日を含む3連休に開催され、来場者数は、昨年が13万2000人、今年が13万人(いずれも主催者発表)という大きなイベントです。

このような大きなイベントでポリオ撲滅の募金活動ができれば、ポリオに関する啓発活動にもなりますし、RCの公共イメージも向上すると思われました。そこで、主催者(本場大館きりたんぽまつり実行委員会)にスペースの提供をお願いしたところ、ご快諾いただき、実現の運びとなりました。

当初予定されていたスペースは、大館RCが60周年記念事業のひとつとして今年の5月に大館市に寄贈した「トリックアート」前でした。当日「トリックアート」前

でポスターや幟旗の設営をしていましたが、入口から遠く、あまり目立たないと心配しておりましたところ、主催者から「もう少しこっちでもいい」「もうちょっとこっちでもいいな」「もっとこっちでもいいのではないかと声をかけていただき、結局、正面玄関内という最も目立つ場所に設営することができました。

実際の募金活動は、最も人出が見込まれた中日9日(日)の午前10時から12時まで2時間行いました。参加人数は4RC合計で約20名。出だしは募金してくれる方が少なかったのですが、尻上がりに調子が出まして、会員の声も大きくなり、活気のある募金活動になりました。

募金の結果ですが、大切なのは募金して下さった方々の心です。金額を申し上げるのは野暮というものでしょう。一応、「万円台に乗りました」とだけ申し上げておきます。

今回の募金活動の状況は、翌日、地元紙である北鹿新聞に掲載されました。

末筆になりますが、スペース提供をご快諾いただいたばかりか、正面玄関内という一等地をご提供くださいました「本場大館きりたんぽまつり」実行委員会様、当日募金していただきました佐竹秋田県知事、福原大館市長をはじめとします多くの皆様に感謝を申し上げます。





# コーディネーター NEWS

2016年11月号

発行：Zones 1 & 2 & 3  
 ローターコーディネーター  
 ローター公共イメージコーディネーター  
 今月号の担当 Zone 3 RPIC

## ■ ローターの公共イメージ向上のために

コーディネーターNEWS10月号で第一ゾーンRPIC渡辺敏彦様が各地区ガバナーや地区とクラブの担当委員長が公共イメージ向上活動に取り組むべき方針とその活動分野について詳しく述べられました。各クラブや地区が取り組んでいる各分野の意義あるロータリー活動を対外的に適切に広報し、ロータリーのブランド価値を高めて行くことが現代社会では求められております。しかしながら陰徳を尊ぶ日本ロータリアンの公共イメージ向上への積極的な意識と対応はまだ低いと言わざるを得ません。ロータリーのブランド価値を各クラブや地区が高める努力を続けることによって、最終的には各クラブの会員基盤の強化とロータリーの発展に繋がることを理解しましょう。

## ■ 今月号ではTRF100周年記念プロジェクトの一環として実施された2件の写真をご紹介します。

その1件は広島東RCが実施されました広島市内の路面電車に搭載されました「END POLIO NOW」の動く広告です。本プロジェクトは広島市民はもとより、国内や海外各国から広島を訪れている観光客が大幅に増えている中でロータリーのイメージ向上に大きな力になりました。広告電車運航開始日の様子が中国地方の有力紙である中国新聞に写真入りで紹介されました。

もう1件の写真は大阪中之島RCがベトナムのダナンの市民病院へ派遣しているVTT医療チーム派遣プロジェクトです。本件は友10月号でも紹介されましたが、日本の最先端のハイテク医療技術がベトナムのダナン病院へ伝授されることになり、現地の医療関係者や受益者から高く評価されております。ベトナムにはロータリークラブがまだ存在しておりませんが、この様なロータリーの意義あるプロジェクトが地元で広く報道されておりますので近い将来ロータリークラブの誕生に繋がることが期待されております。

## ■ クラブ数 会員数

Zone 1	830	28,648
Zone 2	651	28,100
Zone 3	793	32,856
合計	2,274	89,604

(2016年10月6日現在の Club Central のデータです)

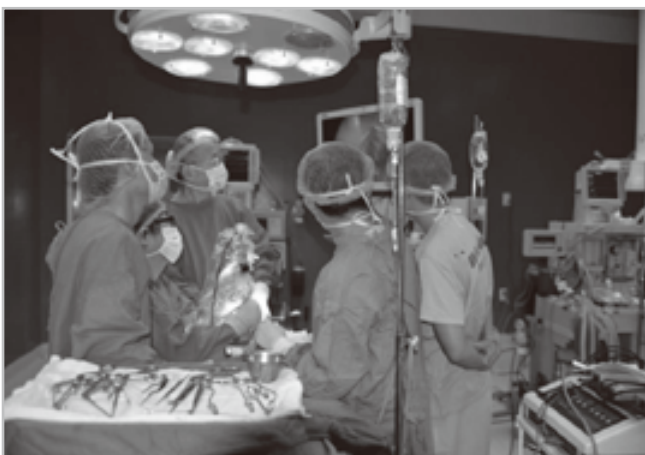
## ■ BOX登録件数

Zone 1	53 件
Zone 2	27 件
Zone 3	79 件

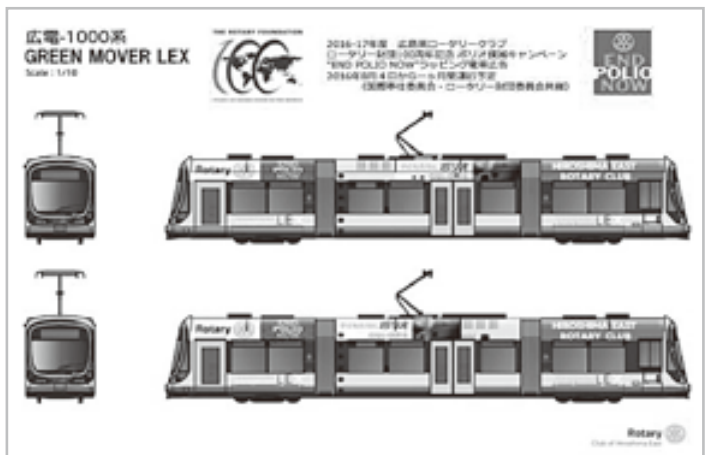
8月19日現在 合計 159 件

各クラブや地区では国内や海外に於いて数多くの素晴らしい奉仕活動を展開頂いておりますが、そのことを広く一般社会へお伝えする努力がなかなか伴っていないことが、日本のロータリーの課題の一つです。ロータリーについて最もよく知り、私達の活動を最もよく伝えることができるのはロータリアン一人一人です。皆様のご理解ご尽力を宜しくお願い申し上げます。

(Zone 3 RPIC 横山守雄)



ベトナムのダナンの市民病院へ派遣しているVTT医療チーム派遣プロジェクトです。



このイラストは広島市内の路面電車に搭載された「END POLIO NOW」の動く広告です。

## 新会員のご紹介 ようこそロータリーへ

能代ロータリークラブ

**高橋 徳之** Takahashi Noriyuki

職業分類/地方銀行 役 職/支店長  
 勤務先/㈱秋田銀行 入会年月日/2016年7月29日  
 能代支店 紹介者/継続会員



山本ロータリークラブ

**三浦 正剛** Miura Seigo

職業分類/刺繍加工 役 職/代表取締役  
 勤務先/㈱ドラゴンドリーム 入会年月日/2016年9月1日  
 紹介者/嶋田 靖忠



秋田北ロータリークラブ

**佐藤 嘉晃** Sato Yoshiteru

職業分類/システム開発 役 職/代表取締役  
 勤務先/㈱アルファシステム 入会年月日/2016年10月4日  
 紹介者/葛巻 隆逸



湯沢ロータリークラブ

**上野 定之** Ueno Sadayuki

職業分類/製造業 役 職/代表取締役社長  
 勤務先/㈱高瀬電設 入会年月日/2016年9月16日  
 紹介者/高久 臣一



## 米山梅吉記念館便り

## シリーズ③ 米山梅吉の横顔

米山梅吉は、在米8年、皿洗いや学僕で学資を稼ぎ、加州のベルmont・アカデミー、オハイオのウェスレアン大学、さらにニューヨークのシラキュース大学に転じました。ウェスレアン大学からマスター・オブ・アーツ称号を得ています。

明治28年に帰朝、文藻に秀で国の将来も見据えていた若者らしく、職業は新聞記者を希望しましたが、米山は結婚し、翌年長女愛子を得ていましたので生活を考え、日本鉄道会社に就職。ここは技術畑が強かったために、畏友藤田四郎に相談。藤田の岳父は井上馨候という財界の雄、井上の口添えで明治30年10月29歳の時、三井銀行に入行しました。



三井銀行本店営業部勤務から大阪支店長代理時代(明治33年頃・33歳頃)

## 米山梅吉記念館のホームページを新しくします。

2019年には記念館創立50周年を迎えますので、その記念事業の一環としてリニューアルし、米山梅吉に関する年表や人物像などの記述を充実させる予定です。ご期待ください。

## 公益財団法人 米山梅吉記念館

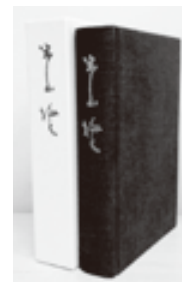
〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1  
 TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101  
 URL <http://yoneyama-umekichi.jp>  
 Email:yumh@ai.tnc.ne.jp

【開館時間】午前10時～午後4時

【休館日】月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)



## 米山梅吉関連図書の紹介



A5判 上製本ケース付  
 本文590ページ/4,000円

## 米山梅吉伝

出生から晩年まで、さらに三井銀行、青山学院、三井報恩会、ロータリー関係者、生前の米山と親交があった人達の証言を交えて、様々な角度から米山の人となりやうかがい上げられています。「梅吉を知るにはまずこの本から」の1冊です。和歌や俳句、漢詩など、趣味の人米山の一面を知る事もできます。

ロータリーレート  
2016年11月のレート **102円**  
1ドル

**国際奉仕プロジェクト基金**  
(旧:WCS・アジア献金)

上期の納付期日が12月22日(木)となっております。何卒ご協力の程宜しく申し上げます。

\*納入明細報告用紙はHPよりダウンロードできます\*  
<http://rid2540.sakura.ne.jp/download.html>



**会員の入退会報告**

RI人頭分担金・地区資金共に1月1日時点で在籍として登録されている会員数に基づきます。(名誉会員除く)会員の入退会は必ず期限内にご報告ください。

\*報告方法\*

- オンラインツール『MY ROTARY』より  
☞<https://www.rotary.org/myrotary>
- 会員情報書式より  
☞報告書式は地区HPからもダウンロードできます。



**文庫通信 350号**

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

**デジタル化されたロータリー文献(5)**

- ◎「ロータリーに関する十四の断章」  
松井幸雄 東京千種会 1973 147p
- ◎「ロータリーの道しるべ」  
崎南R.C. 1987 128p
- ◎「新会員のための『ロータリー情報』」  
東京江東R.C. 1988 20p
- ◎「ロータリー・チャンネル」  
長崎南R.C. 1992 44p
- ◎「ロータリー情報 広報ABC」  
(油木恒久) 朝霞R.C. 2000 93p
- ◎「ロータリーへのご案内 2001年版」  
長岡成郎 2001 43p
- ◎「ようこそ・ロータリーⅡ ロータリーが10倍楽しくなる」  
青森北東R.C. (2005) 24p

**2016-2017年度 9月の会員数・出席率報告**

分区	クラブ名	6月末 会員数	7月1日 会員数	9月末 会員数	女性 会員数	40歳未満 会員数	増減	例会 出席率
大館・鹿角	大館	36	36	36	1	1	0	50.72%
	花輪	18	18	18	1	0	0	82.64%
	鷹巣	13	13	13	0	0	0	69.50%
	大館北	18	19	19	4	0	0	72.37%
	十和田秋田	26	27	28	0	1	1	73.21%
	大館南	32	32	32	1	0	0	69.36%
	大館中央	18	18	18	1	0	0	77.77%
能代・男鹿	能代	54	54	55	4	4	1	69.30%
	能代南	10	10	10	1	0	0	82.50%
	男鹿	17	18	18	4	1	0	81.70%
	二ツ井	10	9	9	1	0	0	70.40%
	五城目	14	14	13	0	0	-1	56.00%
	湯上	29	29	33	0	0	4	69.46%
	男鹿北	19	19	19	0	2	0	88.88%
	山本	19	19	20	1	0	1	88.75%
	能代白神	14	14	14	6	0	0	83.93%
	秋田	85	92	91	3	0	-1	84.00%
秋田	秋田東	75	75	74	4	4	-1	100.00%
	秋田港	36	36	37	3	0	1	94.60%
	秋田北	44	44	46	2	0	2	100.00%
	秋田南	28	28	28	1	4	0	84.62%
	秋田中央	35	37	37	1	2	0	89.19%
	秋田西	13	13	12	2	1	-1	60.42%
	本荘・由利	本荘	30	31	30	1	0	-1
矢島		11	11	11	0	0	0	72.70%
仁賀保		9	9	9	0	0	0	100.00%
象潟		7	7	7	0	0	0	82.00%
本荘東		23	23	23	0	0	0	76.00%
本荘南		9	9	9	0	0	0	94.44%
大曲・仙北	大曲	52	52	52	4	4	0	81.00%
	角館	13	13	12	1	2	-1	74.60%
	大曲南	15	15	15	2	1	0	100.00%
	大曲中央	10	10	10	4	1	0	100.00%
	田沢湖	17	17	17	2	1	0	88.23%
	大曲仙北	16	16	16	5	0	0	87.00%
横手・湯沢	湯沢	60	62	63	0	1	1	70.40%
	横手	63	63	63	4	1	0	80.20%
	横手南	61	64	64	2	2	0	97.65%
	西馬音内	14	15	15	1	6	0	48.88%
	湯沢南	19	19	19	2	0	0	72.22%
	稲川	7	7	7	2	0	0	95.20%
	横手東	13	13	13	1	0	0	84.69%
合計	42RC	1,112	1,130	1,135	72	39	5	80.65%

※増減・・・9月末会員数-7月1日会員数

- ◎「これだけは知っておきたいロータリーの基礎知識」  
浦和R.C. 2010 74p
- ◎「ロータリーの日常の知識」  
三木 明訳 2010 83p
- ◎「ロータリーの心と実践 2012年改訂版」  
D.2660 2012 103P  
[上記申込先:ロータリー文庫]

**ロータリー文庫**

〒105-0011  
東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階  
TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506  
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
●開館:午前10時~午後5時  
●休館:土・日・祝祭日